

会議録	
名称	平成28年度3月富士見市図書館協議会
開催日時	平成29年3月11日（土）午前10時00分～12時00分
場所	中央図書館レセプションルーム
出席者	<p>○図書館協議会委員            岩本喜直委員長 林文子委員（職務代理者）            山崎美晴委員 大澤茂和委員 佐藤千枝子委員            渋谷八重子委員 野村富雄委員</p> <p>○教育委員会生涯学習課            鳥海課長 和田副課長 古川主査 審査主事</p> <p>○図書館            清水中央館館長 朝倉副館長            長谷川鶴瀬西分館長            青崎ふじみ野分館長</p> <p>○指定管理業者            紀伊國屋書店ライプラリーサービス部 北島</p>
欠席者	関根衣都美委員 山川亜紀子委員 本間雄一委員
公開・非公開	公開
次第	<p>○報告・連絡事項</p> <p>□各館からの活動報告（図書館）</p> <p>□中央図書館開館時間繰上げ試行の延長について（中央図書館）</p> <p>□中央図書館一般書レイアウト変更について（中央図書館）</p> <p>□その他</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館協議会2月定例会議事録</li> <li>・図書館協議会3月定例会次第</li> <li>・各館活動報告資料</li> <li>・富士見市立図書館広報誌「さざなみ」ほか</li> </ul>
会議録確認	岩本委員長

## 議事内容

1 開会（朝倉副館長）

2 委員長あいさつ（岩本委員長）

行田市の図書館を見学。新しくて環境の整った図書館だった。

3 報告・連絡事項

○各館からの活動報告

<中央図書館>

- ・資料に基づき報告。特に救命講習会（職員向け）の実施、3月実施予定の「ぬいぐるみおとまり会」について説明。

<ふじみ野分館>

- ・資料に基づき報告。特に「一般向け映画会」「絵本でてくるお菓子作りの会」について説明。

<鶴瀬西分館>

- ・資料に基づき説明。特に学校連携事業について説明。

### 【質疑応答】

委員：各館のおはなし会について、「乳幼児」の会への参加者は多く、「幼児・小学生」の会への参加は少ない傾向がある。やはり乳幼児の会は需要が高いということであろうか。

図書館：その通りであると思われる。

委員：学校でも、小学生に対する読書への関心を高める工夫は行っているが、試行錯誤の段階である。小さい頃からの読書環境を整えることが大切。

委員：「絵本でてくるお菓子作りの会」は新しいイベントで興味をひかれる。「漫画でてくるお菓子づくり」という本も出版されているようで、流行のイベントともいえる。

委員：追悼企画もよい。

図書館：関心を持ってくださる方がたくさん見受けられた。今後も工夫して運営していきたい。

委員：最近、協議会での「図書館活動報告」がおもしろく、楽しみにしている。

委員：鶴瀬西分館の活動報告に掲載している写真の顔の部分に処理がされているが、なぜか。

図書館：活動報告への掲載は処理をしなくても問題はないが、フェイスブックなどにも掲載をしているため処理をしている。

委員：写真の掲載は学校でも個別に対応するなど、かなり配慮が必要とされている。学校では、紙媒体の場合、ウェブ掲載の場合など、細かいチェックをしている。

○中央図書館開館時間繰上げ試行の延長について（中央図書館）

- ・平成28年度より実施してきた中央図書館開館時間繰上げの試行は、平成29年度4月～6月も試行継続の手続きを行っている。
- ・改修工事明けの平成30年度からは3館（中央・ふじみ野・鶴瀬西）とともに9時開館を目指したいが、現段階では結論はでていない。

○中央図書館一般書レイアウト変更について（中央図書館）

- ・中央図書館では「マンガコーナー」をスタートさせた。マンガはこれまで収集していたが、大きく展開しない方針であったようだ。置く場所を変えただけでも、目に見えて利用が増えている。
- ・漫画についての考え方は様々あるが、1つの資料として、理解しやすいもの、表現として優れているものも多くある。今後も富士見市の選定基準に基づいて、充実させていきたいと考えている。
- ・漫画は回転率がよく、貸出冊数の増加にも繋がっていくと見込んでいる。
- ・漫画以外の7類の資料も少ないと感じているので、美術全集等の充実も図っていく予定である。

#### 4. その他

○国立国会図書館関西館訪問報告（中央図書館）

○中央図書館大規模改修工事について（生涯学習課）

- ・議会閉会、予算が確定した。
- ・閉館期間は平成29年7月から平成30年3月末まで。
- ・市民への告知は平成29年4月から予定している。

○平成28年度図書館要覧について（委員・図書館）

- ・対面朗読利用者の減少の要因について、利用者の高齢化や、図書館以外の障がい者サービスの多様化が考えられる。図書館の障がい者サービス内容も、ニーズに対応して変わっていくべき段階にある。
- ・イベントなどの企画は充実している。イベントは図書館の本来の目的からすると二義的なものではあるが、人を集めの効果はある。
- ・入間東部地区公共図書館の相互利用について、中央図書館閉館に備えて市民へあらためて周知していくとよい。

○大型絵本について（委員）

- ・貸出方法の改善、コレクションの充実を図ってほしい。

○協議会の進め方について（生涯学習課）

- ・来年度以降はテーマを決めて議論する形式としても良いのではないか。

#### 5 閉会（林委員）